

2015年11月28日(土)・29日(日)  
国立国会図書館のデータを使い尽くそうハッカソン  
(試作品の概要)

# Digicolle Clipper

楽々おもしろ切り抜き共有

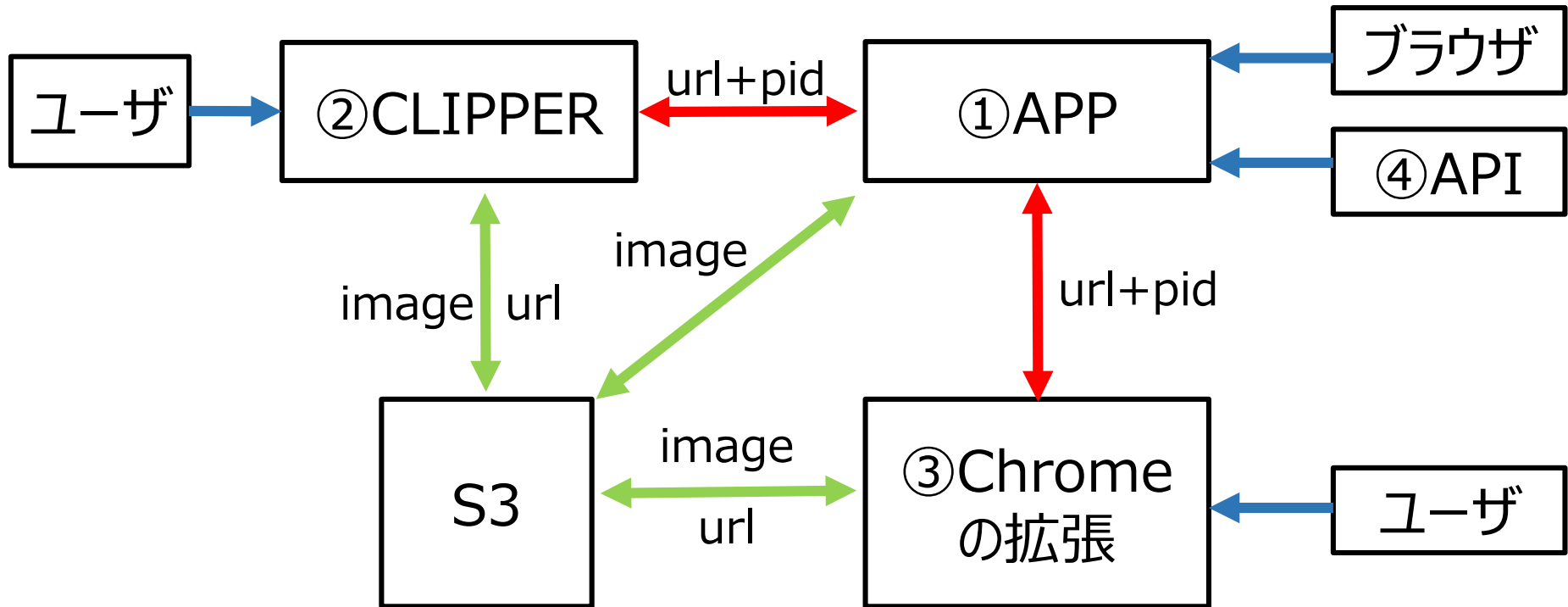
## ♣ アイデアの背景

- デジコレには面白いものがたくさん埋まっているが、使っているのは専門家や歴史に詳しい人。
- もっと気軽に楽しめる小説なども埋まっていることを知ってもらい、一般に開き、デジタルアーカイブの敷居を下げたい。
- 特に、古典籍資料に掲載されている絵や、昔の書物の特徴的な文句などを面白いと思った。
- 切り抜きを楽しむという習慣は昔からあり、人々に楽しまれていた。例：手鏡

## ♣そこで「Digicolle Clipper」

- 21世紀の方法でやる。
- 出会い系アプリのように、手軽に資料と出会う。
  - 出会う。
  - 出会って親しむ。
  - 親しんで資料をより深く知る。
  - 深く知って作品や人とつながっていく。
- 出会い系としてのデジタルアーカイブ。
  - はじめは軽いものから。

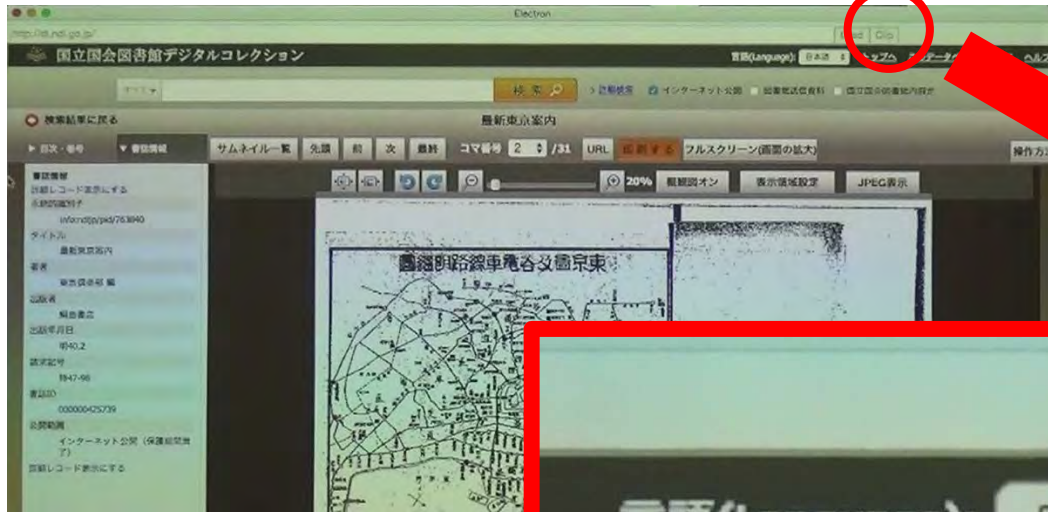
# ♣ 「Digicolle Clipper」のしくみ



## ♣ 成果

- デジコレ切り抜きアプリ
- デジコレ切り抜きChrome Extension
- ビューワ（切り抜きの一覧）
- Tinder風ビューワ
- API と Slack bot

# ♣ 成果：デジコレ切り抜きアプリ



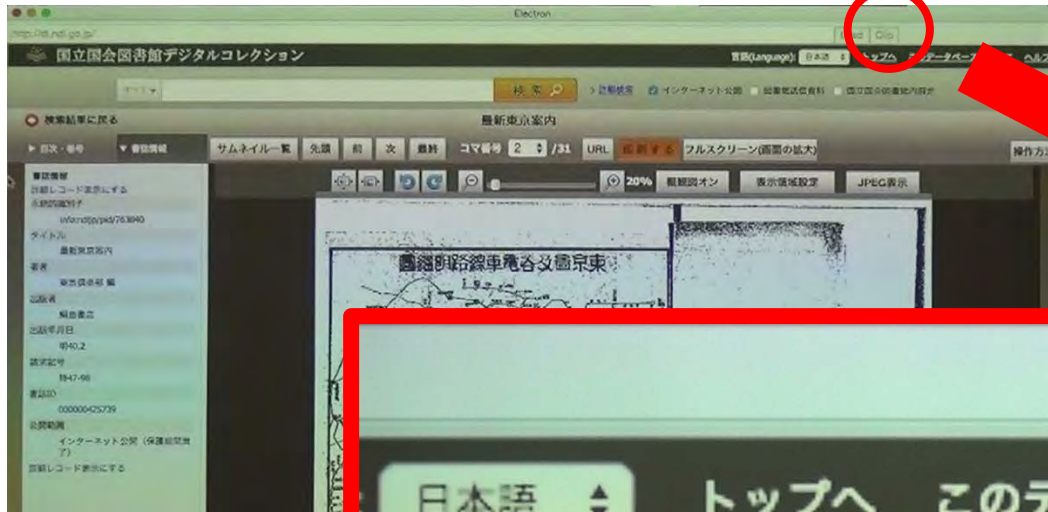
いつものブラウザで  
使える



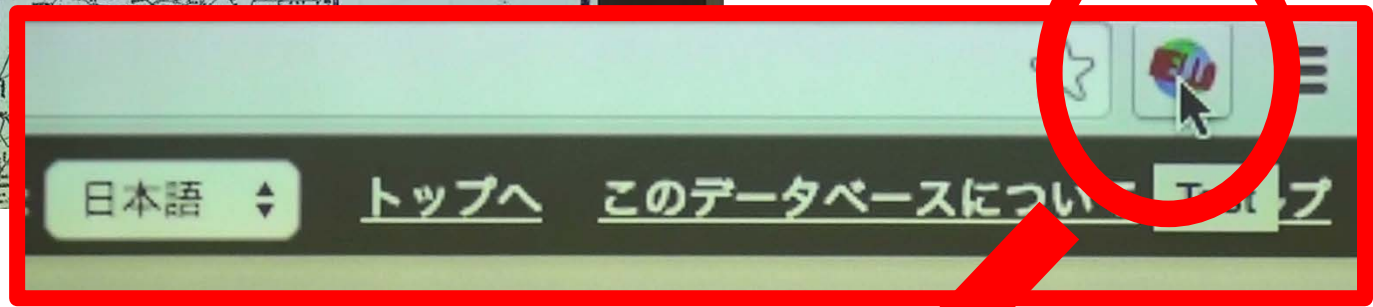
ドラッグで選択し  
切り抜き

コメントも記入できる

# ♣ 成果：デジコレ切り抜きChrome Extension



普及している  
Chromeで



クリックで  
切り抜き





# ♣ 成果：Tinder風ビューワ





## ♣ 「Digicolle Clipper」のチャレンジ

- スクリーンショットは、ウェブブラウザから使うことは難しいため、非同期処理を多用した。設計が非常に難しかった。
- はじめは、ボタン選択、範囲選択、切り抜き、という3つの複雑なプロセスを想定していた。しかし、ボタンから切り抜きまでを、1ステップで実現した。